

ひがしむらやま ボランティアネット 4月号



気持ちは一年生☆

NO. 398 (通刊 NO. 460) 2025年4月1日

発行 東村山市社会福祉協議会 東村山ボランティアセンター
TEL 042-396-1533 FAX 042-393-0411 Email vc@hm-shakyo.or.jp
X @welcomehmv

今月の主な内容

- P1 ボランティアセンター年間予定
- P2 ボランティア募集
- P3.4 報告 2024 福祉学習
- P5 お知らせ
- P6 報告 ボランティア交流会



ボランティアセンター年間予定

5月 防災力アップ講座

地域防災・減災について学ぶ講座です

6月 ボランティアグループ一覽 発行

ボランティアセンターに登録しているボランティアグループ(一部)の紹介冊子です。

8月 夏! 体験ボランティア おためし福祉塾 (高校生以上)

小学生~大学生が「ボランティア体験」「福祉のお仕事体験」できるものです。

10月 ボランティアまつり

ボランティアしている皆さん、これからやってみたい皆さんが交流するおまつりです。

2月 ボランティア交流会

市内で活動するボランティアグループ・個人ボランティアの交流会です。

3月 ゆるボラ講座

これからボランティアをやってみたい方に向けた「入門講座」です。

🌿 ボランティア募集 🌿

やってみようかな?と思ったら、ボランティアセンターへ!内容のお問い合わせもお気軽にどうぞ♪☎連絡先はp1、6



【単発】手づくり小物雑貨市のお手伝い

- NPO 法人 PAGE2 では第35回東村山手づくり小物雑貨市のお手伝いをしていただける方を募集します。
- ◇日時 5月24日(土)・25日(日) 9:00~17:00 *都合が良い時間でOK・短時間OK
 - ◇場所 東村山市民ステーションサンパルネ コンベンションホール他(東村山駅西口)
 - ◇内容 手づくり小物雑貨市の会場準備・受付や入口対応・会場案内など *25日(日)は後片付けもあり
 - ◇募集 各日5名(学生可・15才以上)
 - ◇服装・持ち物 動きやすい服装・飲み物持参
 - ◇応募締め切り 5月20日(火)まで

【継続】ベルマークボランティア

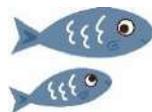
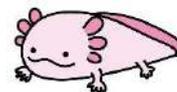
- 皆さまからいただいたベルマークを各学校へお渡しするお手伝いです。マイペースに楽しく活動しませんか。
- ◇日時 毎月第1火曜日 13:30~15:00
 - ◇場所 ふれあいスペースいっぷく(栄町2-38-9ロワール久米川1F)
 - ◇内容 ベルマークを切りそろえる、企業ごとに分ける、集計する など
 - ◇募集 数名(学生可)

集計作業にご協力可能な方も大歓迎!(自宅でもOK)



【継続】富士見児童館水槽の清掃補助

- 富士見児童館で、子ども達が喜んで見てくれる水槽を、きれいに保つお手伝いをしていただけませんか。
- ◇日時 毎月第4金曜日を予定 10:30~11:30
 - ◇場所 富士見児童館1F水槽(富士見町5-4-51)
 - ◇内容 水槽(90cm幅6個、30cm幅3個)のフィルターや水槽、水草などの清掃を職員と共に行う
 - ◇募集 1~2名(大学生以上)
 - ◇服装・持ち物 動きやすい服装
 - ◇その他 ボランティア活動初心者OK!



☆特技ボランティアのご紹介!

ボランティアセンターに登録している、特技ボランティアを紹介します。披露してほしい!という施設や団体さん、ぜひお問合せください。

- ①個人によるマジックショー(トランプ中心)
- ②個人による草笛、皿回しなど
 - ☞小規模な施設や団体向け。一緒に盛り上げていただけると嬉しいです。
- ③ハーモニカ演奏(個人でも少人数単位でも)



■実施数：34回
(打ち合わせ30回)

車いす体験…………… 9回
アイマスク体験 ……6回
高齢者疑似体験………… 6回
視覚障害の方のお話… 4回

車いすユーザーのお話 ……3回
防災学習…………… 3回
手話体験…………… 2回
福祉施設・地域の方のお話… 1回



視覚障害のある方のお話①

昨年はオンラインでの交流でしたが、今年是对面で会うことができました。子どもたちへリクエストした曲と一緒に歌うシーンもありました。



視覚障害のある方のお話②

2人のゲストティーチャーから「見え方の違い」や盲導犬との生活のお話、生活上の工夫している話を伺いました。



施設職員と地域の方のお話

コロナ前、施設に児童が訪問・交流していた施設のスタッフさんや、身近で活躍している地域のボランティアさんの話を伺いました。



車いすユーザーのお話

ゲストティーチャーのリクエストにより、元学校の先生であるご友人にも来ていただき、お話を上手に広げていただきました。



防災学習（トイレのお話）

災害時の身の守り方についての話や、災害時に役立つグッズ、トイレについて、お話を伺いました。



講話 災害時に君たちはどう生きるか

災害時、中学生として「何」ができるのか。そもそも災害とは？普段から心がけた方がいいことは？そういったテーマでお話をしてきました。



聴覚障害のある方との交流・手話体験

聴覚障害者協会、手話サークル2者に協力いただき、手話を交えた交流を実施しました。



高齢者疑似体験

コロナ禍で取り入れた、自席で出来る体験と、従来の装具をつけた体験を選択可としました。地域の方にもご協力をいただきました。

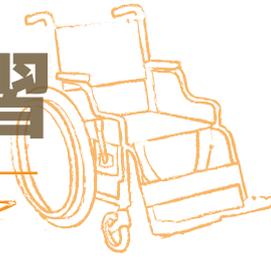


車いす体験

体育館や中庭などで実施しました。見守りや声掛けのため、地域の方や保護者の方にもご協力いただきました。

ボランティアグループ「さつき294」のメンバーとして長らく高齢者疑似体験に携わってこられた熊澤幸子さんが、1月に急逝されました。これまでの福祉学習をはじめとしたボランティア活動への多大なるご協力、本当にありがとうございました。

報告 2024 福祉学習



子どもたちの感想
+
先生からの

目で見えないのに料理をするのは怖くないのかな、私だったら怖いと思うのですごいなあと思いました。

小学4年

視覚障害の方のお話

車いす体験を通して、自分だったらストレスがたまりやすい（場面が沢山ある）と感じました。

小学4年

車いす体験

もし大変そうな人がいたら助けられるようにします。僕のお母さんも助ける人なので、いろいろ教えてもらおうと思いました。

小学4年

高齢者疑似体験

実際に、生の声で苦労されていることや楽しみにしていることが分かり、また、ご近所にお住まいということもあり、福祉への意識が高くなりました。

先生

視覚障害の方のお話

段差があるところが、声かけがあってもこわかった。逆にいえば声がなかったらもっとこわい。声かけが大切だってことをはじめて知った。

小学5年

車いす体験

高齢者の目になってみて、見えづらかったり青色が緑色に見えました。文字も見えづらかったです。

小学4年

高齢者疑似体験

目が不自由だと何もできない、と思い込んでいた児童が、視覚障害があっても料理や買い物など、「できることはたくさんある」ということに気づく機会となり、また不便さを体験を通して感じつつ、自分たちには何ができるか、考えることができました。

先生

視覚障害のある方のお話

少しでも自然に手話ができるようになったらいいね、という話が出て、学級で大きな音が苦手という子がいる中、発表の際、一人ずつ拍手はなしで、手話で拍手をしようと言い出した子がいて、取り入れました。学習をさせていただいたからこそその出来事でした。

先生

聴覚障害のある方との交流・手話体験

ボランティアコラム

今回の投稿者 N さんは野口町在住の大学生です。この度、ボランティアネットの編集委員になっていただけることになりました。よろしくお願いします☆

私は夏頃から、救護施設村山荘に入居者の方とのキャッチボールのボランティアに参加しています。ボランティアを初めて半年ほどが経過しましたが、驚いたのは入居者さんの運動神経です。中には 10m 程度の距離で正確に私の胸元に投げってくる人や、グローブをつけた左手が痛くなるような豪速球を投げる方までいて、これは全力でやらないと捕れないな、と本気で感じました。キャッチボールをしている時の入居者の皆様はとても生き生きとしていて、毎回やりがいを感じています！



お知らせ



『ハンセン病問題を知る企画』2025春—多磨全生園をゼロから学ぼう！！—



日時 4月1日(火)~6日(日) 9:30~18:00 ※最終日は16:30まで

会場 東村山市立中央公民館 1F 展示室

青葉町にある多磨全生園は、国が全国に13ヶ所つくったハンセン病療養所の一つ。

小さなお子さんから大人まで楽しく学べる企画を用意しています。

今まで知らなかったこと、知っていたけどわからなかったこと、いっしょに考えてみましょう！

▶ 展示コーナー

▶ フリースペース(学習コーナー)

▶ イベント



イベントスケジュール ※予約不要 参加費無料(アートワークショップ除く)

4/3(木) 『ちいさな工作まつり』 10:00~12:00 出入り自由・手ぶらOK ※お子さん・親子向けスペース

4/5(土) アートワークショップ『消しゴムはんこを作って押しして楽しもう！』 10:00~11:00 ※小学生向け

定員10名・予約優先 材料費800円(当日現金払い) ※アートワークショップの申し込みはこちら➔

4/5(土) 『紙芝居で学ぶハンセン病』 13:00~14:00 ※お子さんから大人まで

4/5(土) 『回復者のお話を聞いてみませんか』 14:15~15:45 ※お子さんから大人まで

4/6(日) 『元職員・上地さんのお話』 10:00~11:30 ※小学校高学年から大人まで

4/6(日) 『わたしの命の物語』 13:00~13:30 ※小学校高学年から大人まで

4/6(日) 黒尾和久さんと読む『いのちとこころの人権の森宣言』 13:45~15:45 ※小学校高学年から大人まで

【問い合わせ先】 ハンセン病問題を知る企画実行委員会

☎090-2656-2343(木下)

mail:hansen.higashimurayama@gmail.com



ホームページ



Facebook



「私はボラチル応援団！」

私は社会福祉協議会で元気に活躍しているボランティアチルドレン(略してボラチル)の子どもたちの応援団です。

ボラチルの子どもたちは、市内の小学生・中学生などでいつも元気で活発でにぎやかに活動をしています。去年のボランティアまつりの時は彼女たちが

輪投げコーナーで遊びにくる子どもたちと一緒に遊び、ゲームを見事に仕切っていましたが、その手際のでよい事にとっても感心しました。市内の子どもたちでボランティアとして活動を希望する人が増えるとイイナと想います。私はずっとボラチル応援団です！ (ニックネーム 休々)



🌸 紙袋、ご寄付のお願い 🌸

ボランティアセンターでは毎月、ボランティアネットの配達等で使用する紙袋を集めています。お手元に紙袋がございましたら、お手数ですがボランティアセンターまでお持ちいただくと助かります。ご協力をお願いいたします。

◇サイズの目安 縦30cm×横25cm×マチ10cm(これより少し大きめも歓迎です！)



【報告】 ボランティア交流会

◇開催日 令和7年2月22日(土)13時半～16時

◇参加者 28名(出演者・スタッフ含む)

毎年恒例のボランティア交流会は、今年もボランティアが一堂に会して、楽しいひと時を過ごしました。

第1部では、星めぐりマキさんによる「南京玉すだれと歌」。釜野さんによる「みんなでうたいましょう」が披露され、ギターの色音と共に参加者と一緒に楽しみました。お二人とも、参加者のリクエスト曲にも応えていただき、盛り上がりました。途中、ころころの森に来ていた家族も参加してくださいました。

第2部では、グループごとに交流しました。それぞれのボランティア団体についての紹介や、ボランティアを始めたきっかけなどを語り合いました。普段の生活やボランティア活動などを通して、地域での「つながり」を作っていきたい、といった意見が見られたほか、昔のボランティアまつりなど、懐かしい話で盛り上がり楽しかったなどの感想がありました。また、普段顔を合わせていても、ゆっくりと話す機会がなかった方同士、活動を始めたきっかけなども語らう場面もありました。

終始、温かい雰囲気にも包まれた交流会。
また来年も、お楽しみに！



ステキな歌声のお二人♪



編集後記

子ども食堂を見かけました。家庭や学校とは別の第三の居場所で居心地が良い空間。同様に家庭や職場とは別のサードプレイスは大人にも有益。この4月から新生活が始まる方々にも、心が和む新しい居場所が見つかると思います。(諏訪町 S.H)



社会福祉法人 東村山市社会福祉協議会 東村山ボランティアセンター

〒189-0022 東村山市野口町 1-25-15

TEL 042-396-1533 FAX 042-393-0411

開所日 月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

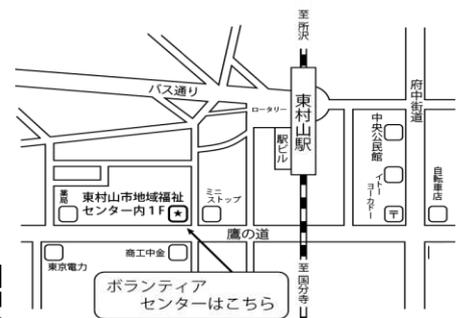
E-mail vc@hm-shakyo.or.jp

東村山ボランティアセンター X @welcomehmv →→→

ボラセン仮設 HP <https://vc2668.wixsite.com/hmvc>

社協(地域福祉活動計画) X (旧ツイッター) @pontakun_hm →

☆この広報紙は社会福祉協議会会費及び寄付金を財源に作成しています。



【5月号のお知らせ】 防災カアップ講座参加者募集・ボランティア募集・お知らせ ほか ※変更する場合があります